

既指定地域における評価書 <名古屋千種・鶴舞地域(H14.10指定)>

● 評価書

都市再生緊急整備地域名	名古屋千種・鶴舞地域
-------------	------------

	上位計画、関連計画の位置づけ	都市再生に係る事業等	都市再生の効果の発現	特記事項
記載事項	<p>【名古屋市総合計画2018】(平成26年10月策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○快適な都市環境と自然が調和するまち ○魅力と活気にあふれるまち ○公共交通を中心とした歩いて暮らせるまちづくりをすすめます 交通施策とまちづくりとの連携 ○次世代産業を育成・支援します 企業誘致・創業等支援 <p>【名古屋市都市計画マスタープラン】(平成23年12月策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○めざすべき都市構造 ・駅そば生活圏に位置づけ ○分野別構想(土地類用) (商業・業務系の土地利用) ・都市機能の誘導・強化 ・地域特性を活かした拠点と駅そば生活圏の形成(住居系の土地利用) ・都心居住の促進 ・公共交通を活かした居住空間の形成 	<p>若宮大通の北側の区域では、民間都市再生事業計画認定を受けた商業施設とスポーツ施設がいずれも平成17年に完了している。また、民間による複数の住宅整備、URIによる業務施設整備、民間による介護施設整備が実施され、平成17年～平成19年にかけて完了している。</p> <p>一方、若宮大通の南側の区域では、名古屋大学鶴舞キャンパス再開発事業が平成27年度に第1段階が完了し、第2段階も平成27年に着手し軌道に乗っている状況である。</p> <p>公共施設整備は、道路や公園の整備が完了しており、大学の整備に併せ地区施設が位置づけられている。</p> <p>それ以外に、今後予定されている都市開発事業や公共施設整備はない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人口(地域内) 934人(H17)→1,482人(H27) :約59%増(区全体:約5%増) ・世帯数(地域内) 472世帯(H17)→828世帯(H27) :約75%増(区全体:約11%増) ・地価(地域内) 27.4万円/㎡(H14)→32.3万円/㎡(H28) :約18%上昇(千種区平均:約19%上昇、中区平均:63%上昇、昭和区平均:5%上昇) ・メガロス千種(複合スポーツ施設) 年間利用者数 H17年度…約35万人 H27年度…約45万人 	

項目別評価	<p>「名古屋市総合計画2018」において、公共交通を中心とした歩いて暮らせるまちづくりや、次世代産業を育成・支援をすることとされている。</p> <p>「名古屋市都市計画マスタープラン」において、駅そば生活圏に位置付けられ、都市機能の誘導・強化や都心居住の促進などを図ることとされている。</p>	<p>都市開発事業や公共施設整備事業が概ね完了し、現在事業中の事業も軌道に乗っている。今後予定されている事業はない。</p>	<p>人口、世帯数、地価において都市再生の効果の発現が認められる。</p>	
総合評価	<p>再開発事業が一部継続中であるが、その他の都市開発事業・公共施設整備は完了しており、整備の目標は概ね達成された。</p> <p>なお、都市再生制度の特例等を活用する事業は予定されていない。</p>	⇒	<p>地域指定を解除</p>	